

平成21年度

事業計画書

桂山公園こどもログハウス

栄区区民利用施設協会



## 横浜市桂山公園こどもログハウス平成21年度事業計画書

### 1 施設運営に関する職員体制及び職員育成の考え方について

- (1) 職員の配置及び採用について  
 (2) 職員の研修計画について

#### (1) 職員の配置及び採用について

- ・ ログハウススタッフ（9時～13時2人、13時～17時2人）を、12人（6組）配置し、2人1組のローテーション勤務とすることにより、こどもの見守りや事故への対応などが迅速に行えるよう、またスタッフの急病・休暇への対応も速やかに取れる体制として、開館に支障がないように配慮しております。
- ・ 採用については、原則として徒歩で通勤可能な地域住民で、こどもが好きで、優しさと厳しさ両面を持った方を採用しております。

#### (2) 職員の研修計画について

- 多様化するニーズに適切に対応するためには、職員一人ひとりの能力向上は勿論のこと、利用者サービスに徹することが求められております。
- ・ 新採用した職員を対象に、業務内容・待遇・個人情報保護等の研修実施
  - ・ 全職員に対し、年2回、待遇・人権・利用者サービス・救命等の研修を実施

### 2 個人情報の保護について

- (1) 個人情報保護に関する措置

「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び平成17年4月1日から施行された「個人情報保護法」に基づき、適正に対処しています。

特に、指定管理者募集要項の中で示された、個人情報特記事項につきましても厳しく守っております。年に1回の研修と職員の署名も欠かさず実施しております。

職員採用時には、講習を行なった上で、署名捺印した守秘義務遵守の誓約書を保管し、その義務は退職後も及ぶことを徹底しております。

桂山公園こどもログハウス利用者の個人情報の収集は、必要最小限にとどめ、二次使用は一切行わず、不要になったもの、保存期限が経過したものについては、その段階で情報は全て廃棄しています。

こうした考え方を全職員に徹底しています。

施設内に個人情報の扱いについて、責任者や方法について掲示しております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

### 3 こどもログハウスの管理運営に対する基本方針

- (1) 桂山公園こどもログハウスの指定管理者を希望する理由
- (2) 申請団体における桂山公園こどもログハウスの管理運営の位置づけ
- (3) 申請団体が目指すこどもログハウスの管理運営の基本方針

#### (1) 桂山公園こどもログハウスの指定管理者を希望する理由

平成7年4月1日に管理運営業務（人材の確保・職員研修・経理事務等）の、地元負担の軽減と管理運営の安定化のために、区民利用施設協会が設立されてから、当施設協会は、14年にわたり、「区民に親しまれる施設」として、こども同士の遊びを通じ、青少年の健全育成を育むことのできる場としての支援等について、運営委員会と一体となって、こどもログハウスに係わってまいりました。平成18年4月より指定管理者として当施設協会が管理運営を行っております。

永年培った経験と地域との繋がりを大切にしながら、引き続き桂山公園こどもログハウスの管理運営を行ってまいります。

#### (2) 当団体における桂山公園こどもログハウスの管理運営の位置づけ

桂山公園こどもログハウスは、すでに17年の歴史をもち、地域に溶け込み、こどもたちに親しまれ、年間約5万人近くの方々に利用されております。湘南桂台住宅地の桂山公園内にあり、地元自治会・町内会とも密接な関係を保ちながら、現在まで円滑な管理運営を行っております。

また、小・中学生及び未就学児童を伴った若い母親等の、地域の良き交流の場ともなっております。

当施設協会は、地区センター、老人福祉センター、コミュニティハウス及びこどもログハウス等の管理運営を行うことにより、こどもから高齢者までの幅広い区民を対象とした区民利用施設の管理運営を行っておりますので、こどもログハウスは重要な施設と位置づけております。

#### (3) 当団体が目指すこどもログハウスの管理運営の基本方針

こどもたちの遊ぶ場所が、年々少なくなっている昨今、こどもログハウスは、木のぬくもりを感じながら、遊具を使ったり、自由に駆け回ったりして、遊ぶことのできる屋内施設であります。

こども同士の遊びを通じ、青少年の健全育成を育むことができるよう、こどもも親も、安心して利用でき、怪我や事故のない安全な施設として、また、「利用者の声」などを大切にすることを基本方針として、管理運営を行っております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

#### 4 地域及び利用者ニーズの把握と運営への反映について

- (1) 申請団体がとらえた地域や利用者のニーズ
- (2) 地域及び利用者ニーズの把握方法について
- (3) (2) で把握したニーズの運営への反映の仕方について

##### (1) 当団体がとらえた地域や利用者のニーズ

桂山公園こどもログハウスは、こどもたちが、安全で、安心して遊べる場所として、地域の方々に認知された施設であります。

ひとりで、手ぶらで、ぶらりと遊びに来て、遊具で遊べ、また、友達や仲間づくりができる施設としての、役割も担っております。

季節ごとの各種行事、「こどもの日」「七夕まつり」「夏休みイベント」「ロッキーまつり」等の事業を開催し、実施後は必ずアンケートを取るなど、利用者のニーズに答えるべく、実施しております。

##### (2) 地域及び利用者ニーズの把握方法について

桂山公園こどもログハウスの、運営委員会は、地元の自治会・町内会、青少年指導員、子供会等の代表及び保育園長、小・中学校長、PTA 会長等により組織されております。

利用者のニーズの把握については、毎年実施している施設運営についてのアンケートや運営委員会で地域の方々の意見を聞いております。さらに「利用者の箱」を設置するなどあらゆる機会を通して、利用者ニーズ等の把握に努めております。

##### (3) (2) で把握したニーズの運営への反映の仕方について

把握したニーズにつきましては、種々検討を加え、施設運営や自主事業に反映すべく、毎年、事業計画を作成し、実施しております。

アンケート結果は、集計して施設内に掲示しております。自主事業に関しても、取り入れてもらいたい内容等を利用者に聞き、自主事業企画の参考にしております。

※ A 4 版 1 枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

## 5 自主事業の提案について

### (1) 自主事業計画に関する基本方針

※ 具体的な計画については、様式3及び様式4に記載すること

○ 桂山公園こどもログハウスは、地域のこどもたちが、安全で安心して遊べる施設であります。また、施設を利用するこどもたち及びその親達が、少しでも楽しく、また利用したくなるような、自主事業の企画を基本方針としております。

○ 利用者のニーズも反映させ、「ひなまつり」「こどもの日」「七夕」などの季節ごとの行事に工作をすることで日本の伝統や遊びの伝承を知ってもらえるように、また「母の日」「父の日」「敬老の日」に家族へささやかなプレゼントを手作りすることで、感謝の気持ちを感じてもらえるよう計画しております。さらに、「ロッキーまつり」等、こどもたちが作品を作る喜びや大勢で遊ぶ楽しさを味わえるような事業を企画し、実施しております。

○ また、予期せぬ危険の多い昨今の現状に即し、未就学児を同伴した保護者向けにケガなどの救急手当方法、小学生向けには防犯教室を開催し、地域の方々の安全にも寄与したいと考えております。

### 平成21年度目標値

#### ○利用者数

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度
合計数	47,337	47,487	46,158	47,542
前年比	99.96%	100.31%	97.20%	103%

平成19年度 46,158人 × 1.03

#### ○事業数

年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成21年度
合計数	8	8	8	17

平成19年度 8事業 × 2.13

#### ○コメント

利用者数は、最近では若干減少傾向のありますが、平成20年度末に長寿命化工事が施され、外観が綺麗になることで、新たな利用者を期待しています。また、それに伴う広報活動にも力を入れたり、自主事業数も増やし、昨年までとは違った防犯教室なども開催し、利用者にもいろいろなことを体験して頂きたいと思っております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

## 6 利用者の安全対策について

- (1) 安全にサービスを提供するための対策について
- (2) 事故が発生した場合の具体的な対応について
- (3) 防犯対策（不審者の侵入等）について

### (1) 安全にサービスを提供するための対策について

桂山公園こどもログハウスにおいては、こどもたちが、安全で安心して遊べることを、最も重要と考えております。そのために、全職員が、点検マニュアルに添って毎日点検し、施設の安全点検に気を配っております。危険箇所が判明した場合は、速やかに対策を講じております。

とにかく、怪我や事故がなく、無事に帰って、またこどもたちに、遊びに来てもらえることを、心掛けております。

また、防災訓練・避難訓練などを年2回実施しております。

### (2) 事故が発生した場合の具体的な対応について

○事故対応のマニュアルを作成し、全職員に徹底しております。また、施設賠償保険（見舞費用担保特約付）に加入し、対応しております。

マニュアルの主な内容は、次のとおりです。

- ① 怪我の確認及び手当
- ② 保護者との連絡
- ③ 救急車の手配
- ④ 当施設協会事務局へ連絡→区役所へ連絡
- ⑤ 事故報告書の作成
- ⑥ 翌日、怪我の具合を、家族へ確認する。等

### (3) 防犯対策（不審者の侵入等）について

○不審者等の対応マニュアルを作成し、全職員に徹底しております。

その主な内容は、次のとおりです。

- ① 不審者から、目を離さないこと
- ② 不審者が、変な行動に出たら、速やかに、「非常ブザー」を押す
- ③ 「110」通報する
- ④ 警察官が、来るまでは、無理をしない
- ⑤ チャンスがあれば、こどもたちを安全な場所に誘導する
- ⑥ 無理をせず、こどもの安全、身の安全を優先すること

○警備会社と、「非常ブザー」による、連絡体制を図っております。

○近隣交番との連携を、日常的に行い、緊急時の対応に備えています。

○神奈川県等の協力により、「防犯講習」を、実施しております。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

## 7 管理経費に関する考え方

- (1) 効率的な管理運営のための具体的な計画について
- (2) 経費節減のための工夫について

### (1) 効率的な管理運営のための具体的な計画について

- ①当該施設の円滑な運営を図るため、職員の採用にあたっては、こどもが好きであることはもとより、地域活動に意欲のある人材を、地域住民を中心に選考しております。
- ②職員間のコミュニケーションを、積極的に図るとともに、業務研修を徹底し、効率的かつ安定的な運営に努めております。

### (2) 経費節減のための工夫について

- ①施設管理・会計経理事務等を、当施設協会が一体的に行うことで、経費を節減するとともに、管理費の縮減を図っております。
- ②施設を安定的に管理運営するために、永年培った経験により、廉価で、堅実な施設管理業者と業務提携することにより、利用しやすい施設サービスを図っております。
- ③自主事業等で作成する工作の材料は、紙パックやトイレットペーパーの芯など廃材を集めて上手に利用し、材料費の削減に努めています。

※ A4版1枚以内でまとめるよう、お願いいたします。

桂山公園こどもログハウス自主事業計画書

【平成21年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(伝統行事) こどもの日 ～こいのぼりを元気に泳がせよう～	幼児・子供 — 0	2,000	2,000			2,000	
(家族) 母の日 ～いつもありがとう～	幼児・子供 — 0	2,000	2,000			2,000	
(講習会) 救急手当教室 ～いたいよエ～(T.T)～	幼児・子供 — 0	0	0			0	
(伝統行事) 七夕 ～短冊に夢をのせて～	幼児・保護者 20 0	2,000	2,000			2,000	
(講習会) 小学生向け防犯教室 ～防犯力を身につけよう～	幼児・子供 — 0	0	0			0	
(生活) 夏休み工作教室 ～夏休みの宿題に使えるかな?～	幼児・子供 — 0	4,000	4,000			4,000	
(家族) 敬老の日 ～おじいちゃんおばあちゃんありがとう～	小学生 20 0	2,000	2,000			2,000	
(生活) ハロウィン ～おばけなんかこわくない～	幼児・子供 — 0	2,000	2,000			2,000	
(おまつり) 第18回ロッキーまつり ～みんな集まれ～	幼児・お年寄り — 0	20,000	20,000		6,000	12,000	2,000
(生活) クリスマス ～ロッキーにもサンタがやってくる～	幼児・子供 — 0	9,000	9,000		6,000	3,000	
(伝統行事) お正月 ～すごろくであがり、福笑いで大笑い(´o`)～	幼児・子供 — 0	2,000	2,000			2,000	
(伝統行事) 節分 ～♪鬼は外、福は内♪～	幼児・子供 — 0	2,000	2,000			2,000	

桂山公園こどもログハウス自主事業計画書

【平成21年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(伝統行事) ひなまつり ～おんなのこ集まれ～	幼児・子供 — 0	2,000	2,000			2,000	
(生活) 読み聞かせ ～さあものがたりのはじまりはじまり～	幼児・子供 — 0	0	0			0	
(記念行事) 大きなちぎり絵づくり ～みんなで作ろう～	幼児・子供 — 0	5,000	5,000			5,000	
(遊び) ホワイトボードに楽しくお絵かき ～おもいきり書きちゃお～	幼児・子供 — 0	3,000	3,000			3,000	
(遊び) イベントスタンプラリー ～何回来てくれたかな?～	幼児・子供 — 0	3,000	3,000			3,000	
17事業		60,000	60,000	0	12,000	46,000	2,000

桂山公園子どもログハウス自主事業別計画書

【平成21年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
こどもの日	施設に5月人形を飾り、日本の伝統行事であるこどもの日を、子どもたちにおごそかに、また工作を通して楽しく過ごしてもらおう。	5月
～こいのぼりを元気に泳がせよう～	内容	回数
	廃材を利用したり、身近な材料を使って、こいのぼりを子どもたちに作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持ち帰ってもらおう。こどもの日に向けて2～3日間開催する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(家族)	目的	実施時期
母の日	家族の人への感謝の気持ちをこめて、カードなどを作って子どもたちから家族の人へプレゼントしてもらい、親子などのコミュニケーションを手助けする。	5月
～いつもありがとう～	内容	回数
	スタッフの指導で、子どもたちにカードなどを手作りしてもらい、自宅に持ち帰ってお母さんやお父さんなど家族に渡してもらおう。母の日に向けて2～3日間開催する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(講習会)	目的	実施時期
救急手当教室	子どもたちがケガした時、または何かを誤飲した時など緊急時に慌てずに対処できるように、お父さんやお母さんに学んでもらう。	6月
～いたいよエ～ン(T_T)～	内容	回数
	消防署の職員を招いて、怪我した時の止血方法や、誤飲の際の対処方法など、救急手当の方法を講習してもらおう。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
七夕	日本の伝統行事である七夕に、七夕飾りや短冊などを作り、子どもたちに願い事を考えることで、未来への夢や希望を考える時間を持ってもらう。	7月
～短冊に夢をのせて～	内容	回数
	毎年くすだま飾りなどきれいな飾りを施設に展示し、子どもたちに書いてもらった短冊を笹に飾って、七夕の雰囲気盛り上げている。子どもたちには短冊の他に、スタッフの指導で七夕飾りを作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持ち帰ってもらおう。七夕に向けて2～3日間開催する。	3回

桂山公園こどもログハウス自主事業別計画書

【平成21年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(講習会)	目的	実施時期
小学生向け防犯教室 ～防犯力を身につけよう～	夏休みに入る前に、小学生に向けて「知らない人についていかない」「遊びに行くときは家族に言ってから」などの自分たちで出来る防犯について学んでもらい、事故防止に努める。	7月
	内容	回数
	神奈川県研修担当職員を招いて、小学生向けに防犯について講習会を開く。実演をまじえて講習することで、夏休み中の防犯意識を持ってもらう。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
夏休み工作教室 ～夏休みの宿題に 使えるかな?～	静かに作品を作ることで、集中力を養い、また作り上げる喜びを味わってもらう。未就学児には親子で作る喜びを味わってもらう。	8月
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、身近な材料を使った工作をこどもたちに作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持ち帰ってもらう。夏休みに入ったら7日間程開催する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(家族)	目的	実施時期
敬老の日 ～おじいちゃんおばあ ちゃんありがとう～	おじいちゃんやおばあちゃんに感謝の気持ちをこめて、カードなどを作りプレゼントする。また近隣のお年寄りを招いて、こどもたちと一緒に遊んで楽しいひとときを過ごしてもらう。	9月
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、おじいちゃんやおばあちゃんに向けてカードなどのプレゼントをこどもたちに作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持ち帰ってもらう。また、近隣のお年寄りを招いてこどもたちと一緒にゲームやお手玉、けん玉などで遊んでもらう。敬老の日に向けて2～3日間カード作り等を開催し、敬老の日近くに1日(数時間)お年寄りを招待してこどもたちと遊んでもらう。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
ハロウィン ～おばけなんか こわくない～	ハロウィンに向けて、かわいらしい飾りを作って、施設に飾り付けをしたり、自宅に持ち帰ってもらい、ハロウィンを楽しむ。	10月
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、身近な材料を使って、こどもたちにハロウィン向けの飾りを作ってもらい、施設に飾ったり自宅に持ち帰ってもらう。ハロウィンに向けて10月に2～3日間開催する。	1回

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(おまつり)	目的	実施時期
第18回ロッキーまつり  ～みんな集まれ～	毎年恒例のロッキーまつり。普段出せないトランポリンやスタッフ考案の新しい遊びなどでたっぷり楽しんでもらう。また、ボランティアの方に手品や風船アートショーをお願いして、普段と違うロッキーを楽しんでもらうことと、広く広報することで新しい利用者の増加を図る。	11月
	内容	回数
	スタッフが全員で協力し合って、今までになかったゲームを作ったり、切った新聞を部屋中に敷き詰めて自由に遊んでもらったりする。またこどもたちが喜ぶ手品や風船アートなどのショーをボランティアの方に依頼する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
クリスマス  ～ロッキーにもサンタがやってくる～	施設にクリスマスツリーなどで飾り付けをし、クリスマスの音楽を流したり、こどもたちにクリスマス用の飾りを手作りしてもらい、みんなでクリスマスを楽しんでもらう。	12月
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、身近な材料を使ってこどもたちにクリスマス用の飾りを作ってもらい、施設に飾ったり自宅に持ち帰ってもらう。またハーモニカやハンドベルなどクリスマスらしい音楽をボランティアの方に依頼して、施設で演奏してもらう。飾りつくりはクリスマスに向けて2～3日間開催する。演奏はクリスマス近くで1日(数時間)開催する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
お正月  ～すごろくであがり福笑いで大笑い(。 )～	日本に昔から伝わる、コマ回し・羽根つき・すごろくなどのお正月の遊びを通して、こどもたちに日本の正月や年が改まることを感じてもらう。また、みんなで遊ぶことの楽しさを知ってもらう。	1月
	内容	回数
	コマ、羽子板、すごろくなどお正月の遊び道具を出して、こどもたちに自由に遊んでもらう。また、ルールを知らない子たちにはスタッフが指導し、数人のグループでの遊びを促して一緒に楽しむ。1月に2～3日間開催する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
節分  ～♪鬼は外、福は内♪～	鬼の面を作ったりすることで、日本の古くからの節分という習慣を身近に感じてもらう。	2月
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、身近な材料を使ってこどもたちに鬼の面などを作ってもらい、施設に飾ったり、自宅に持ち帰ってもらい、日本の古くからの習慣を知ってもらう。節分へ向けて1月下旬から2月上旬にかけて2～3日間開催する。	1回

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(伝統行事)	目的	実施時期
ひなまつり  ～おんなのこ集まれ～	施設に雛人形などの飾り付けをし、簡単な雛人形の工作を作ってもらふことで、女の子のお祭りであるひなまつりを楽しんでもらう。	3月
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、身近な材料を使いこどもたちに簡単な雛人形を作ってもらい、施設に展示したり、自宅に持ち帰ってもらい、ひなまつりを楽しんでもらう。ひなまつりに向けて2月下旬から3月上旬にかけて2～3日間開催する。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(生活)	目的	実施時期
読み聞かせ  ～さあものがたりの はじまりはじまり～	こどもたちに絵本や紙芝居の読み聞かせを通して、お話し面白さ、恐さ、驚きなどの感情を豊にし、わくわくする時間を過ごしてもらふ。	4月 8月 10月 3月
	内容	回数
	学生などのボランティアの方に、3ヶ月に1回程度、絵本や紙芝居をこどもたちに読んでもらい、スタッフとは違う人たちとの交流を楽しんでもらう。	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(記念行事)	目的	実施時期
大きなちぎり絵づくり  ～みんなで作ろう！～	施設のリニューアルを記念して、こどもたちに1年かけてちぎり絵のパーツを作ってもらい、大きなちぎり絵を作る。それによってみんなで協力することを学び、また少しずつ作ったものが、出来る喜びを知ってもらふ。	通年
	内容	回数
	スタッフの指導の下で、こどもたちにちぎり絵のパーツを1年かけて、作りためてもらい、大きな板に貼り付けていながら大きなちぎり絵に完成させて、施設に飾り付ける。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(遊び)	目的	実施時期
ホワイトボードに楽しくお絵かき  ～おもいきり書いちゃお～	大きなホワイトボードに、自由にお絵かきをしてもらうことによって、想像力を養い、お絵かきの楽しさを味わってもらふ。	通年
	内容	回数
	大きなホワイトボードに、数色のマジックを用意し、こどもたちに自由に好きなものを書いてもらう。	随時

桂山公園こどもログハウス自主事業別計画書

【平成21年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(遊び)	目的	実施時期
イベントスタンプラリー  ～何回来てくれたかな？～	スタンプラリーカードを用意し、1年間の16種類のイベントに参加してスタンプを集めてもらい、何度も来てもらえるようPRする。	通年
	内容	回数
	スタンプラリーのカードを用意し、イベントに参加してくれるたびにスタンプを押してあげる。16種類のイベントに対して13個以上スタンプが集まったこどもにささやかなプレゼントをする。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	目的	実施時期
	内容	回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	目的	実施時期
	内容	回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	目的	実施時期
	内容	回数

平成21年度

収 支 予 算 書

横浜市桂山公園こどもログハウス

栄区区民利用施設協会

平成21年度横浜市桂山公園こどもログハウス収支予算書

収入の部

科目	指定管理料		
指定管理料	6,844,000		
利用料金収入			
自主事業収入			
雑入			
印刷代			
自動販売機手数料			
その他( )			
その他( )			
その他( )			
収入合計	6,844,000		

支出の部

科目	指定管理料		
人件費	5,138,000		
給与・賃金	5,097,000		
社会保険料	27,000		
通勤手当			
健康診断費	14,000		
勤労者福祉共済掛金			
事務費	435,000		
旅費	10,000		
消耗品費	205,000		
会議賄費	5,000		
印刷製本費	5,000		
通信費	100,000		
使用料及び賃借料			
備品購入費	30,000		
図書購入費			
施設賠償責任保険	50,000		
職員等研修費	5,000		
振込手数料	5,000		
リース料			
手数料	20,000		
地域協力費			
その他(諸費)			
事業費	60,000		
自主事業費	60,000		
管理費	641,000		
光熱水費			
電気料金			
ガス料金			
水道料金			
清掃費	200,000		
修繕費			
機械警備費	400,000		
設備保全費	41,000		
空調衛生設備保守			
消防設備保守			
電気設備保守			
害虫駆除清掃保守			
その他保全費	41,000		
共益費			
公租公課	257,000		
二一ズ対応費			
事務経費	313,000		
支出合計	6,844,000		

差引	0		
----	---	--	--